## 第119号議案

## 和解及び損害賠償の額の決定について

当事者 甲 長崎県長崎市 法人

当事者 乙 長崎県

甲及び乙は、令和3年6月25日付けで締結した外部公開等システム用端末装置の賃貸借及び保守契約を、同装置のOSであるWindows10のサポート終了のため、乙の申出により令和7年9月30日付けで解除したことに伴う損害賠償に関する事案(以下「本件事案」という。)について、次の条項により和解し、損害賠償の額を決定するものとする。

第1条 本件事案に係る賠償額は、金2,117,500円とする。(全額県費負担)

第2条 甲及び乙は、本件事案については、前条の賠償額の支払いによって全てを解決し、他に何らの債権債務のないことを確認する。

令和7年11月26日提出

長崎県知事 大 石 賢 吾

## (提案理由)

和解及び損害賠償の額を決定することについて、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、議会の議決を経る必要がある。これが、この案を提出する理由である。